

# City Cast NEWS

Fukushima

～楽しむ、変わる、福島を変える～

第6号

2020年9月29日(火)

発行元：福島県オリンピック・  
パラリンピック推進室

## 教えて！City Cast ～郡山のおすすめと今の気持ち～

第3弾♪

齋藤：これまでのボランティア活動の経験は？

高橋：勤務している会社の関係で、2019年10月～12月までの3ヶ月間、ベトナムの日本語学校（ベトナム中部のダナン）でボランティアをしてきました。

ベトナム語はまったく話すことができないし、教員の資格もないのですが、人生でまたとない経験を得られるチャンスだと思い、現地行きを決めました。

具体的には、来日予定の実習生や留学生を送り出す機関の日本語学校で、日本語のネイティブ講師としてベトナム人の先生の授業をサポートしました。

生徒たちは10～20代で、最年少は高校を卒業したての生徒でした。授業では、何度も根気強く日本語の発音の練習をしました。授業以外にも食堂で一緒に食事をしたり、懇親会や誕生会での交流を通じて、気軽に話せるようになりました。ちなみに、誕生会は祝われる側が祝いの席を企画して、知人に声をかけて開催するのがベトナムの文化なんですよ。

今月も前回に引き続き、県内各地の魅力や都市ボランティアを紹介します！

今回、第三弾となる郡山エリアでご協力いただいたCity Castは、会社員の高橋利春さんです！



▲開成山野外音楽堂の観覧席でのインタビューの様子



ベトナムでは毎年11月20日は「先生の日」。生徒たちから贈られた花束と共に写る、教室で

齋藤：郡山エリアのおすすめは？

高橋：食べ物だと、鯉の刺身を郡山の酒蔵の酒と一緒にいただくのが絶品です！毎年7月にはビール祭りが開成山公園で、2月には新酒まつりが郡山市内のホテルで開催されるので、国内外から来られる方にもぜひ楽しんでほしいです。

郡山市湖南町は布引高原大根の産地ですし、珍しいネーミングが野菜についている『郡山ブランド野菜』やブランド米『あさか舞』などの農産物もアピールしたいですね。

その他にも、郡山は合唱が盛んであることや、隣町の三春滝桜の美しさも伝えていきたいです。

齋藤：活動する上で、やりたいことや来県者に伝えたいことは？

高橋：ベトナムでのボランティアが大きな経験となり、年齢の離れている方と一緒に活動したり外国の方と接したりすることにハードルは感じません。世界各国、また日本全国からの来県者と笑顔で言葉を交わして、交流を楽しみたいです。忘れられつつある、東日本大震災から復興している福島県の姿についても、地元の人間として発信したいです。



▲開成山野外音楽堂ステージを背にして。こちらのライブサイト会場で、観客の皆さんをお迎えします！

## 担当者のつぶやき

取材にご協力いただいた高橋利春さん、ありがとうございました！新しい環境に飛び込み、普段の生活では味わえない経験を楽しみながら過ごされていたことが素晴らしいと感じました。鯉と日本酒の組み合わせも、とても興味深いですね！（未成年の皆さんは、お酒は二十歳になってから味わってみてくださいね。）

観光や美味しいものなど、高いポテンシャルをもった郡山エリアをぜひ多くの方々にPRしていただきたいと思います！

## 2020クイズ！？

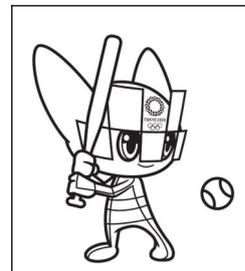
右のマスコットの名前、皆さんはもうお分かりですよね？

そう、東京2020オリンピックのマスコット「ミライトワ」です！

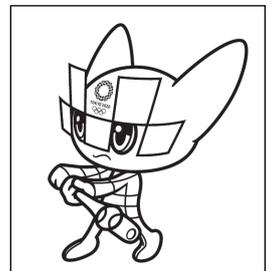
さて、このふたつのマスコットは、それぞれ福島県で開催される野球・ソフトボール競技を表していますが、果たしてどちらが野球でどちらがソフトボールの競技を表しているでしょうか？

カラーだと分かりやすいのですが、モノクロだとかなり難問です。。ヒントはなしで、ぜひお考えください！ ※回答は次のページに掲載しています。

A



B



## 福島明成高校の生徒が4度目の五輪を咲かせました！

第2号でお伝えした、あづま総合体育館前広場に設置している「オリンピックシンボル大型花壇」ですが、県立福島明成高校・生物生産科施設園芸コースの3年生が8月28日に4度目の植え替えを行いました。今回は、校内で心を込めて栽培したカリブラコア（青、黄）で五輪シンボルマークを表現しています。

※現在は展示を終了しております。



設置日：2020年5月15日  
花の種類：ピオラ（青、黄、黒、赤、白）  
リーフレタス（緑）



設置日：2020年6月15日  
花の種類：ペゴニア（赤、白）



設置日：2020年7月20日  
花の種類：カリブラコア（青、黄、赤、白）  
バジル（黒、緑）

## 全国都市ボランティア合同オンライン交流会開催中！

福島県を含む、4自治体のCity Castで先行して実施した「都市ボランティア合同オンライン交流会」について、この度全国のCity Castに対象を拡大して再度開催中です！

これまで参加を迷われていた方や都合により参加できなかった方も、この機会にぜひご参加ください！お申し込みは、各回ごとに以下のURLからどうぞ！

■第1回：2020年9月26日（土）14：00～16：00

締切済

◀締切：9月17日（木）24：00▶

■第2回：2020年10月28日（水）14：00～16：00

◀締切：10月18日（日）24：00▶ <https://forms.gle/X8jQJqwuGHmi1Qzi7>

■第3回：2020年11月21日（土）14：00～16：00

◀締切：11月11日（水）24：00▶ <https://forms.gle/X8jQJqwuGHmi1Qzi7>

■第4回：2020年12月5日（土）14：00～16：00

◀締切：11月24日（火）24：00▶ <https://forms.gle/X8jQJqwuGHmi1Qzi7>

【問い合わせ先】

一般財団法人日本財団ボランティアサポートセンター  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3F  
電話番号1：070-7537-8629（森）  
電話番号2：080-6779-1901（園部）  
Mail：q\_a@volasapo.tokyo  
担当：森、園部（受付時間：平日9：00～17：00）

## 震災の記憶を後世に伝える東日本大震災・原子力災害伝承館がオープン！

9月20日、双葉町に「東日本大震災・原子力災害伝承館」がオープンしました。

伝承館は、まだ復興の途上にある、世界初の甚大な複合災害の記録と教訓を集め、未来へ継承していくために設立された施設です。

館内には震災当時の映像や津波で破損した道路標識、被災直後に避難を受け入れていただいた自治体に向けて書いた感謝のメッセージなど、複合災害に関係する多くの品が展示されています。

私も見学しましたが、避難物資の提供や応援メッセージなど、国内外からたくさんの支援をいただいたことが分かり、福島県で開催される「復興五輪」において「福島の現状」や「復興支援への感謝」を発信することの大切さを改めて感じました。

ボランティア活動では、皆さんが感じた「復興」を来県者の方々に発信していただきたいと思います。伝承館へ足を運んでいただき、「どんな福島を伝えたいか」、もう一度自分の考えを整理してみるのもよいかもしれません。

伝書館ホームページURL：<https://www.fipo.or.jp/lore>



### クイズの答え

正解は A：ソフトボール、B：野球でした！

モノクロでも見分けるポイントは、バットの形状とわずかなボールの大きさの違いです。

（ソフトボールは、バットの太さがグリップ近くまでほぼ同じで、ボールは少し大きいですね）



A：ソフトボール



B：野球